

の維新を断行せよ

愛國學生聯盟

後藤

某

議論の後に現れる實行が眞實の議論である、人生は悪を制し善に進まんとする正義の闘争である、忠義を盡す事は平等にして愛國精神の前には階級なし、日本精神よりアジア聯盟を確立し之を阻害する者ある時は日本刀を振りカザす時が来る、これ宇宙に滿々と廣がる淨化運動である。

五・一五事件諸氏は刑が輕かつたが佐郷屋君は死刑を宣告されたこれを批判するならば五・一五事件諸氏は徒黨を組んで實行に移したに對し佐郷屋君は一人で行つた、軍規を被つた重大な事に對し一方は自由なる天皇の赤子として行つた、尙即死に終らしめたが佐郷屋君は其場で殺したものではない、此の點からして情狀酌量さるるものがあるこ

とを認める、冷靜に考へなければならぬことは何れも天皇の御名を以て行なわるゝものであると云ふことだ。

少くとも國家を基礎とせざるものは空想である、元寇の國難を救つた福岡市民諸君と共に立ち上り帝國のため立つの信念を願ふ。

愛國學生聯盟

西川

某

思想、政黨政治の腐敗墮落を思ひ、五・一五事件生産黨事件佐郷屋君の事件等を考へる時に國難非常時である、國防に基く陸海軍の豫算は通過せしめねばならぬ、ロンドン會議よりして濱口首相を斃した佐郷屋君の死刑を宣告したるは何者ぞ、佐郷屋君の行動は大和魂の發露だ、佐郷屋君萬歳を三唱したい、賛同を願ふ。

佐郷屋君萬歳。・中止。 檢束